



# GOCHO SHIGEO

牛腸茂雄という写真家がいた。



2016年  
10月1日[土]▶  
12月28日[水]

会期中無休 入場無料  
10:00 - 19:00  
(入場は18:50まで)

# 「SELF AND OTHERS」上映会＆講演会

ドキュメンタリー映画「SELF AND OTHERS」(佐藤真監督、2000年)上映

講演「牛腸茂雄と『SELF AND OTHERS』を巡って」飯沢耕太郎氏(写真評論家)

日時:2016年11月5日(土) 13:30-15:30(開場は13:00)

会場:フジフィルムスクエア2F特設会場 入場料:無料 定員:150名(事前申込制)

協力:ユーロスペース

参加申込:10月5日(水)10:00からお電話、

もしくはフジフィルムスクエア受付にて承ります。

TEL:03-6271-3350(受付時間 10:00-18:00)

## 本展監修協力・三浦和人氏によるギャラリートーク

(桑沢デザイン研究所以来の友人、本展出品作品プリンター)

日時:2016年11月26日(土) 14:00-、16:00-(各回約30分)

会場:フジフィルムスクエア写真歴史博物館

入場料:無料 \*事前申込不要

イベント内容が変更・中止となる場合がございます。予めご了承ください。

# FUJIFILM SQUARE 写真歴史博物館

東京ミッドタウン・ウェスト1F

10:00-19:00(入場は18:50まで) 入場無料

〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3(東京ミッドタウン)

TEL.03-6271-3350(10:00-18:00)



URL: [fujifilmsquare.jp](http://fujifilmsquare.jp)

富士フィルム株式会社 FUJIFILM Corporation

ケータイサイトはこちらからアクセス!  
最新的展示会・イベント情報を  
ご覧いただけます。  
メール会員も募集中。



## 交通のご案内

都営大江戸線「六本木駅」8番出口直結

東京メトロ日比谷線「六本木駅」4a出口より徒歩5分

東京メトロ千代田線「乃木坂駅」3番出口より徒歩5分



THIS IS  
MECENAT  
2016

写真歴史博物館は、2016年公益社団法人企業メセナ協議会より、「芸術・文化振興による社会創造活動」として  
「THIS IS MECENAT2016」の認定を受けております。



# 1946–1983

前頁上〈SELF AND OTHERS〉より、1977年

上 〈幼年の「時間」〉より、1983年

下 〈SELF AND OTHERS〉より、1977年

新しい写真表現の豊穣期であった1970年代、その一翼を担う写真家として注目を浴びながら、36歳という若さでこの世を去った牛腸茂雄という写真家がいました。

1946年、新潟県に生まれた牛腸茂雄は3歳で胸椎カリエスを患い、長期間にわたって下半身をギブスで固定される生活を余儀なくされたことから成長が止まり、生涯、身体的ハンディとともに生きていくことになりました。10代からデザインの分野で非凡な才能を見せた牛腸の大きな転機となつたのが、デザイナーを志し進学した桑沢デザイン研究所での大辻清司との出会いでした。戦後美術史に重要な足跡を残すと同時に優れた教育者でもあった写真家・大辻は、「もしこれを育てないで放って置くならば、教師の犯罪である」とさえ思つたとその回想の中で語っています。大辻の熱心な説得が、牛腸の心を動かし本格的に写真の道を歩む決意を固めます。

レンズを通して見つめる新たな世界を獲得した牛腸茂雄は、憑かれるように創造の世界に没頭し、新世代の写真家として注目されるようになっていきました。何気ない日常で出会った子どもたち、家族、友人…静逸で淡々とした作品の奥からこちらを見つめる被写体のまなざしは、写真を通して「自分と世界との関わり」を探求し続けた牛腸茂雄のポートレイトでもあります。身体的ハンディゆえに「見ること」と「見られること」、「自己」と「他者」との関係性を意識することを強いられていた牛腸が世界を見るまなざしには、常に初めて世界をみたような初々しさと深い洞察が共存しています。

本展は、〈日々〉〈幼年の「時間」〉〈SELF AND OTHERS〉など代表シリーズから精選した約30点により「夭折の写真家」牛腸茂雄の足跡をたどります。近年、再評価の新たな機運が高まる牛腸茂雄が提示する世界は、見るもののそれぞれの奥に眠る記憶を呼び起こし、静かで深い感動を呼ぶものと確信します。



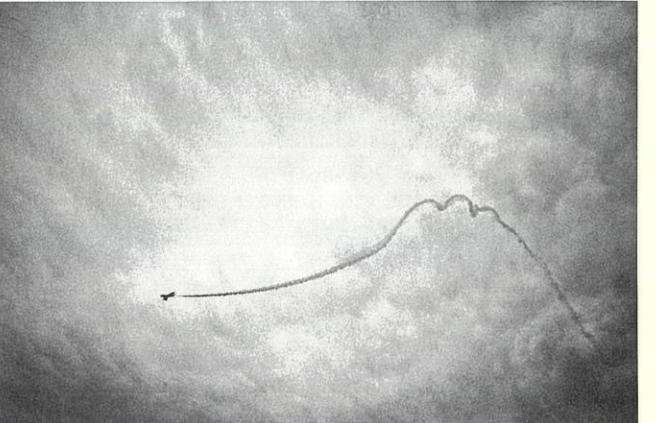
〈SELF AND OTHERS〉より、1977年



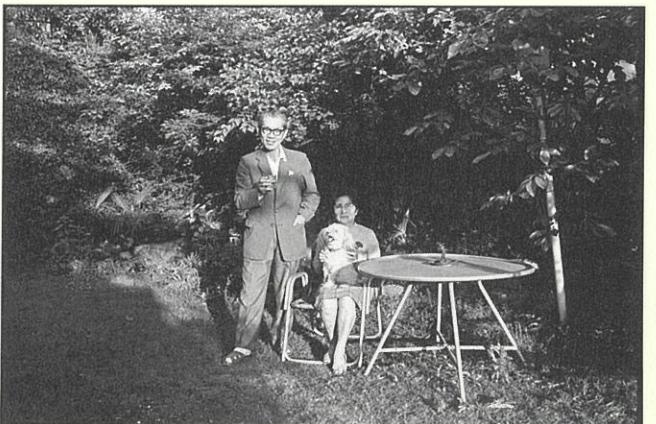
〈SELF AND OTHERS〉より、1977年



〈日々〉より、1971年



〈日々〉より、1971年



〈SELF AND OTHERS〉より、1977年



〈SELF AND OTHERS〉より、1977年

## 牛腸茂雄 略歴



牛腸茂雄、30歳の誕生日に  
撮影:三浦和人

1946年11月2日、新潟県南蒲原郡加茂町(現・加茂市)で金物屋を営む家に次男として生まれる。3歳で胸椎カリエスを患いほぼ1年間を寝たきりで送る。10代から数々の美術展、ポスター展などに入選。1965年、新潟県立三条実業高等学校を卒業後、桑沢デザイン研究所リビングデザイン科入学、その後、リビングデザイン研究科写真専攻に進む。1968年、同校卒業。デザインの仕事と並行して写真を撮り続ける。1977年、『SELF AND OTHERS』(白亜館)を自費出版。1978年、本写真集と展覧会により日本写真協会賞新人賞受賞。1983年、体調不良のため実家に戻り静養を続けるが、6月2日、心不全のため死去。享年36歳。2004年には回顧展「牛腸茂雄 1946-1983」(新潟市立美術館、山形美術館、三鷹市民ギャラリー)が開催され、2000年には佐藤真監督によるドキュメンタリー映画「SELF AND OTHERS」が制作され大きな反響を呼ぶ。2013年、『こども』(白水社)、新装版『見慣れた街の中で』(山羊舎)が相次いで刊行された。

〈日々〉より、1971年

